

48号

平成30年

3月1日

発行

市民と議会を結ぶ広報紙



あさひ議会だより

発行／旭市議会 編集／議会だより編集委員会 〒289-2595 旭市二の1920 ☎0479-62-5304 FAX0479-62-5384 <http://www.city.asahi.lg.jp/>



おもな内容

平成30年第1回臨時会	2～4
新たに選ばれた20人の議員を紹介します	5
平成29年第4回定例会	6・7
市政に関する一般質問(7人が登壇)	8～12
常任委員会の審査	13
審議結果一覧	14
政務活動費とは？	15

旭市飯岡しおさいマラソン大会

天候にも恵まれ、子どもから大人まで3,000人を超えるランナーが、飯岡地区をスタートに海岸コースを駆け抜けました。

参加者には、旭市産いちごも振る舞われ、市民・地域をあげてランナーを応援しました。

平成30年

第1回臨時会

平成30年第1回臨時会が1月24日に開催されました。

この臨時会は、先の旭市議会議員一般選挙後の初議会で、正副議長をはじめ各委員等の新たな議会構成が決まりました。



議長・副議長

就任のごあいさつ



島田和雄 議長



伊藤保 副議長

市民の皆さまには、日ごろより市議会に対してご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

私たちは、市議会議員選挙後の平成30年1月24日の初議会において、議員各位のご推挙を賜り議長、副議長に就任いたしました。身に余る光栄とともに、その責任の重大さを認識しております。

現在、国が推し進めている地方創生の取り組みが各地で進んでいる中、旭市におきましても「旭市総合戦略」を策定し、少子高齢化、人口減少への対応に、子育て支援、雇用創出などを最重要課題と捉えております。

議会としても、将来の旭市の進むべき方向性を見据えつつ、均衡ある発展と、住民福祉の向上のため、執行のチェック機関として、また開かれた市政の推進役として、誠心誠意円滑なる議会運営に努める所存であります。

今後とも、市民の皆さまにおかれましては、市議会活動により深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさついたします。

環境課、保険年金課、健康管理課、社会福祉課、子育て支援課、高齢者福祉課、教育委員会に関する事務について審議を行う委員会です。

文教福祉常任委員会



前列右側より、景山岩三郎委員、高橋秀典副委員長、飯嶋正利委員長、木内欽市委員
後列右側より、伊藤房代委員、向後悦世委員
写真右上 有田恵子委員

秘書広報課、行政改革推進課、総務課、企画政策課、財政課、税務課、市民生活課、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会、消防本部、海上・飯岡・干潟支所の所管に関する事務と他の委員会に属さない事務について審議を行う委員会です。

総務常任委員会



前列右側より、島田和雄委員、米本弥一郎副委員長、宮澤芳雄委員長、高橋利彦委員
後列右側より、片桐文夫委員、伊藤保委員、遠藤保明委員

定例会等の日程及び議会運営に関する事項等について協議を行う委員会です。

議会運営委員会



前列右側より、宮内保委員、宮澤芳雄副委員長、平野忠作委員長、飯嶋正利委員
後列右側より、高橋秀典委員、米本弥一郎委員

商工観光課、農水産課、建設課、都市整備課、下水道課、農業委員会、水道課の所管に関する事務について審議を行う委員会です。

建設経済常任委員会



前列右側より、平野忠作委員、林晴道副委員長、宮内保委員長、佐久間茂樹委員
後列右側より、平山清海委員、高木寛委員

- 東総地区広域市町村圏事務組合議員
島田 和雄
佐久間茂樹
向後 悦世
- 東総衛生組合議員
米本弥一郎
高橋 秀典
高木 寛
- 東総広域水道企業団議員
島田 和雄
- 千葉県後期高齢者医療広域連合議員
飯嶋 正利

一部事務組合等議会議員



右側より 平山清海委員、米本弥一郎委員長、遠藤保明委員、有田恵子副委員長(欠席)

議会だより編集委員会

議会だより発行に関する企画および編集を行う委員会です。

- 委員長 米本弥一郎
- 副委員長 有田 恵子
- 委員 遠藤 保明
- 委員 平山 清海

主な議案の内容と質疑

人 事

▼議案第5号

旭市監査委員の選任につき同意を求めることについて

市議会議員から選任する監査委員に、景山岩三郎議員が同意され選出されました。

発 議 案

▼発議第1号

旭市議会議員政治倫理条例の制定について

この条例案は旭市議会議員の政治倫理の規律の基本となる基準と、議員の倫理向上に必要な事項を定めることで、議会が市民の信託に応え、公正で開かれた市政の発展に寄与するものです。実務的な規定は、議員が政治倫理基準を遵守し、納税等状況報告書を提出し、市民に公表するものです。開かれた場で我々の活動を市民に知ってもらいたいと思い、上程させていたできました。

(提出者 林晴道議員)

問 発議案の趣旨は素晴らしいと思います。ただ、第2条に「市民の責務」と入っています。議員の政治倫理条例で、市民に責務を課すところに違和感がありますが。

（佐久間茂樹議員）
答 現行の旭市の条例、先進事例にも、こういう部分は載っているの、あるべきものと思います。

(提出者 林晴道議員)

問 納税等状況報告書を公表するのは、人権侵害に値する項目だと思いますが、どう解釈するのか。

(高木寛議員)

答 4条にあたる部分も必要だと、適当と思って提出しました。

(提出者 林晴道議員)

問 条例を制定することは大賛成ですが、十分な審議が行われているかという疑問が残ります。また、違法行為等は審査についても明記していくべきと懸念しますが。

(高橋秀典議員)

答 審査機関や必要事項は、これから議会改革検討委員会や議会全員協議会で話し合って進めるべきと考えますが、今回の条例には必要はないと思います。提出しました。

(提出者 林晴道議員)

反対討論要旨

もっと早く議案を出していたで、十分審議をしたほうが良かったのかなど。わずか1時間半前に議案を出されて、賛成するか反対するか決めてくれというものではなく、市民の皆様から聞かれた時に、答えられるように審議を尽くしてから可否を判断する。わずか1時間半前では判断できないです。良い条例だと思いますが、不備、不十分なところがあるのではないかということで反対討論とさせていただきます。

(佐久間茂樹議員)

平成30年第1回臨時会 審議結果一覧

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 退=退席 ※議長は採決に加わりません

議案番号	件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			片桐 文夫	平山 清海	遠藤 保明	林 晴道	高橋 秀典	米本 弥一郎	有田 恵子	宮内 保	高木 寛	飯嶋 正利	宮澤 芳雄	伊藤 保	島田 和雄	平野 忠作	伊藤 房代	向後 悦世	景山 岩三郎	木内 欽市	佐久間 茂樹	高橋 利彦
市長提出議案																						
1	平成29年度旭市一般会計補正予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
2	旭市議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	●	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
3	旭市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	●	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
4	旭市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
5	旭市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	●	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	○	○	○	退	●	○	●
議員提出議案																						
1	旭市議会議員政治倫理条例の制定について	否決	○	●	●	○	●	●	欠	●	●	●	●	●	議	●	●	●	●	○	●	○

新たに選ばれた20人の議員を紹介します

〈議席番号順〉 氏名 ①住所 ②電話番号 ③生年月日 ④所属会派等



かたぎりふみお
片桐文夫
①仁玉806-1
②71-1898
③S34.3.24
④無所属



ひらやまきよみ
平山清海
①椎名内2913
②63-0107
③S32.7.31
④無所属



えんどうやすあき
遠藤保明
①萬力2850
②68-2065
③S26.1.1
④無所属



はやしはるみち
林晴道
①後草615
②55-1233
③S52.11.6
④無所属



たかはしひでのり
高橋秀典
①鎌数4387-9
②62-6896
③S42.1.31
④無所属



よねもと や いちろう
米本弥一郎
①鎌数8423-1
②74-7255
③S36.3.27
④無所属



あり た けい こ
有田恵子
①下永井809-67
②57-4320
③S28.3.7
④無所属



みやうち たもつ
宮内保
①萩園1134
②57-2342
③S24.9.24
④無所属



たか ぎ ひろし
高木寛
①清和乙697
②68-2199
③S24.1.1
④日本共産党



い い じ ま さ と し
飯嶋正利
①足川1744
②62-2858
③S39.2.4
④無所属



みやざわよしお
宮澤芳雄
①南堀之内8-2
②68-2522
③S30.2.27
④無所属



い と う たもつ
伊藤保
①神宮寺7400-7
②62-3294
③S29.8.27
④公明党



しま だ かず お
島田和雄
①見広715
②55-2964
③S27.3.31
④無所属



ひらの ちゅうさく
平野忠作
①神宮寺1937-4
②62-1353
③S21.12.11
④無所属



い と う ふさよ
伊藤房代
①神宮寺7160-2
②62-2827
③S33.1.29
④公明党



こう ご えつ よ
向後悦世
①上永井1074
②57-2287
③S26.3.15
④無所属



かげやまいわさぶろう
景山岩三郎
①足川3969-3
②63-6055
③S25.1.21
④無所属



きうちきんいち
木内欽市
①松ヶ谷1831
②55-5555
③S28.11.3
④無所属



さく ま しげ き
佐久間茂樹
①三川3047
②57-2298
③S21.9.28
④無所属



たかはしとしひこ
高橋利彦
①萬歳2630-1
②68-2703
③S18.2.14
④無所属

学校いきいきプラン事業などの補正予算額 3,100万円を可決、平成29年度旭市一般会計 予算総額304億2,800万円

第4回定例会のあらまし

平成29年第4回定例会が、11月9日から11月27日までの19日間の会期で開かれました。
この定例会には、平成29年度一般会計補正予算、条例の制定や人事案件など8議案が市長より提出され、原案のとおり、可決・同意・承認されました。

なお、一般質問は11月15、16日の2日間の日程で行われ、7人の議員が登壇し市政全般にわたって議論が展開されました。

また、開会日の9日には、議会運営委員会委員長から1件の発議案が提出され全員賛成で原案のとおり可決されました。

主な議案の内容と質疑

補正予算

(平成29年度)

▼議案第1号

平成29年度旭市一般会計補正予算の議決について

問 学校いきいきプラン事業は、1,100万円の篤志寄附金

を財源にするものですが、なぜ、当初予算を超える金額をこの時期に補正予算で計上するのか。

(林晴道議員)

答 学校教育の充実のため、今回、寄附してくださった方

から必要なものをすぐ購入していただきたいとの思いを伺い、

条例の制定・一部改正

▼議案第2号

東日本大震災による被災住宅の建替住宅等に係る固定資産税等

学校いきいきプラン事業の追加事業として、各校が必要なものを購入するための補助として補正をお願いしたものです。



の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について

減免の対象となる建替住宅等の取得期限を「平成29年12月31日」から「平成33年3月31日」

に改めるものです。

問 現在までの減免件数、減免額は。また、平成29年度の

減免件数と減免額は。

(林晴道議員)

第4回定例会の日程

11月9日(木) (開会)

- 議長報告事項
- 会議録署名議員の指名
- 会期の決定
- 議案の上げ
- 提案理由の説明並びに政務報告
- 議案の補足説明

◇追加日程

- 発議案上げ
- 提案理由の説明
- 質疑、討論、採決

11月13日(月)

- 議案の質疑

◇追加日程

<討論・採決>

- 常任委員会へ議案を付託

11月15日(水)

- 市政に関する一般質問

11月16日(木)

- 市政に関する一般質問

11月20日(月)

- 建設経済常任委員会

11月21日(火)

- 文教福祉常任委員会

11月22日(水)

- 総務常任委員会

11月27日(月)

- 常任委員長の議案報告

<質疑・討論・採決>

- 事務報告

(閉会)

答 平成24年度から始まり、減免件数は172件、減免金額は累計で3,512万5000円で、平成29年度は172件、939万7,000円です。

▼議案第4号

旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

公営住宅法の一部改正に伴い所要の改正を行うとともに、老朽化した神西住宅の一部を用途廃止するため、管理戸数の改正を行うものです。

問 耐用年数を過ぎた神西住宅の今後の取り扱い、どのように考えているのか。

答 ある程度まとまって空き家ができ、取り壊しのめどがついた時点で、その後の対応を

その他

▼議案第5号

区域をこえての路線の認定を承諾することについて

道路法第8条第3項の規定により、旭市塙地区の千葉県有地の一部について、銚子市長より銚子市の市道路線として認定したい旨、協議がありましたので承諾することについて議会の議決を求めるものです。

問 銚子市の市道路線として承諾した場合、今後、整備や管理はしっかりと銚子市のほうで行っていただけるのか。

(林晴道議員)

考えていきたいと思っております。

答 周辺の土地所有者は銚子市民であり、銚子市が一体的に管理することが適当であるという結論に達しました。

※道路法第8条第3項

市町村長は、特に必要があると認める場合においては、当該市町村の区域をこえて、市町村道の路線を認定することができる。この場合においては、当該市町村長は、関係市町村長の承諾を得なければならない。



銚子市より協議があった塙地区の県有地

人事

▼議案第6号・第7号

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

宮野作一氏 琴田 再任
鈴木志敏氏 二 新任

専決処分

▼議案第8号

専決処分の承認について
(平成29年度旭市一般会計補正予算)

去る9月28日に衆議院が解散されたため、衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る経費について9月28日に補正予算を専決処分し、議会の承認を求めるものです。なお、財

委員会提出議案

▼発議第1号

旭市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

市議会議員の定数が22人から20人になることに伴い、常任委員会の委員定数について、文教福祉常任委員会の定数「8人」を「7人」に建設経済常任委員会の定数「7人」を「6人」に改正するものです。

※常任委員会定数

総務常任委員会	7人
文教福祉常任委員会	7人
建設経済常任委員会	6人

お詫びと訂正

旭市議会だより第47号(平成29年12月1日発行)7ページにおいて、あさひ健康福祉センター入場料に誤りがありました。正しくは、市民1回300円となります。訂正してお詫びいたします。

源は、全額、県支出金を予定しています。

一般質問



市政に関する一般質問は11月15・16日の2日間行われ、7人の議員が登壇しました。

主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

広域ごみ処理施設

建設内容と見通しは

(高橋利彦議員)

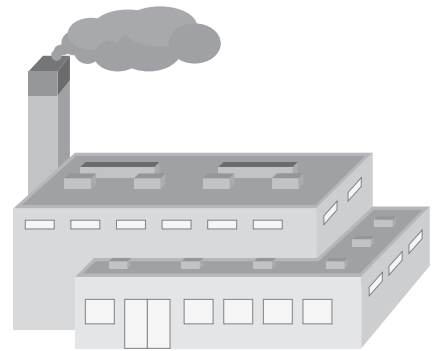
問

匠瑤市議会の負担金見直しの決議内容と、それを受けてどのように検討したのか。また、建設事業費の総額と具体的な財源内容、各市の負担割合について伺います。

答

負担金見直しの経過としては、平成25年に、匠瑤市から要望書が組合に提出されています。昨年9月20日には、匠瑤市議会において負担割合見直しの決議が可決され、その内容は、各市の負担割合をごみ焼却排出量割合で決めるもので、見直さない場合は、この事業予算を今後、議決することはできないとしたものです。

現在、建設事業費総額として274億円が示され、財源は、交付金85億円、震災復興特別交付税121億円、残る68億円が構成市の実質的な負担額となります。震災復興特別交付税は平成32年度までの時限的なものです。平成33年3月までにこの事業はやらなければならないとい



う決意はみんな持っているわけであり、匠瑤市、銚子市の市長も前向きに検討してもらっているところです。

3市の負担金見直しの経緯は

(滑川公英議員)

問

8月の東総広域市町村圏事務組合議会では、ごみ処理施設の負担金見直しプランを提出しながら、10月の組合議会では見直さないような答弁をした経緯についてお尋ねします。

答

これまでにも、担当課長会議をはじめ3市の首長間でも協議を重ねてきましたが、



組合議会が開催される東総地区広域市町村圏事務組合

負担割合の見直しにより、財政負担が減少する市がある一方で増加する市ができることから、東広の組合議会では意見の隔たりが大きく、調整が非常に困難な状況となっています。

本事業は、今後20年以上にわたり3市が一致協力して実施していく事業であり、それぞれの市がお互いの立場を尊重し、納得のいく議論を深めていかなければ、負担割合の見直しは難しいと考えています。今後も引き続き協議をしていきますが、見直し案がまとまり、条例が改正されるまでは、現行の負担割合で事業を進めていくことについてご理解をお願いしたものです。

一般質問の質問事項

発言議員と質問事項を紹介いたします。



高橋 利彦
議員

- 1 東総広域ごみ処理施設の建設について
- 2 職員駐車場について



滑川 公英
議員

- 1 3市で建設するごみ焼却場・最終処分場について
- 2 新庁舎の設計について
- 3 台風21号の災害について



太田 将範
議員

- 1 小規模企業振興条例について
- 2 生活保護行政について
- 3 水道事業について
- 4 財政について

職員駐車場

市が職員駐車場を確保する根拠は

(高橋利彦議員)

問 駐車場用地として、いつから借り入れたのか。また、現在の賃借料の月額と年間総額、地主への支払い期日、支払い総額と実質の負担額は。また、福利厚生事業で駐車料金の公費負担は不正支出ではないか。

答 契約は、平成3年12月から借りており、賃貸借料

は月額89万1,771円、年額で1,000万円強になり、支払いは年末に一括納入、支払総額は2億7,000万円くらいになります。また、実質の市の負担額は1年間で620万円程度となっています。職場環境を充実させるため、有能な職員に入ってきていただくため、駐車場の用意は必要だと、福利厚生に値するものと思いますので、よろしく願います。

水道

過大な利益が出ているのでは

(太田将範議員)

問 水道会計は、平成28年度決算においては、事業の営業利益は1億5,000万円、特別損益を入れますと、1億9,000万円ぐらいの利益が出ております。水道の事業というのは、市民の福祉の向上のための事業であることから、このような過大な利益が必要かどうか。

答 水道企業会計は、健全な企業運営をしているわけで、積立金や留保資金、かなり



干潟地区にある水道施設

あるわけでありまして。そしてまた、86・4%の普及率というところで、5万6,000人余りの市民が水道を利用しているというところでありますので、市民

サービスの観点からしても、今、勉強、研究をしているところで、水道料金を値下げの方向で検討しているところです。



伊藤 保
議員

- 1 公立保育所について
- 2 台風による塩害について
- 3 新交通システム導入について



伊藤 房代
議員

- 1 医療費の無料化について
- 2 学校給食について
- 3 介護予防について



木内 欽市
議員

- 1 農業問題について
- 2 ふるさと納税について
- 3 選挙の投票所投票率について
- 4 コミュニティバスについて
- 5 市バスについて
- 6 海上保育所について
- 7 新庁舎建設について

財政

財政調整基金を 何に使うのか

(太田将範議員)

問 基金残高について、どんな基金が積み上がって160億円あります。そのうち

財政調整基金が半分ぐらいありますが、財政調整基金は何に使う予定しているのか。これは、やはり有効に使っていくことが必要だろうと思いますが、具体的に何に使うかということを、市長にお答えをいただきたいと思っています。

答 これまでは合併特例期間の問題で、一本算定に向

かって財政調整基金で対応したいと、基金を年々増やしていたところですが、10年先、20年先の旭市の財政状況を考え、財政調整基金を貯金しておくということとは大きなことではないか思います。今インフラ整備や、学校、保育所が老朽化しており、そういった子育てにおいても、積極的に支出をしていきたいと思っています。

※合併特例期間とは

合併特例債や普通交付税の合併算定替などの有利な財政支援措置を受けられる期間のこと。

子育て

保育所事務室に エアコン設置を

(伊藤保議員)

問 事務室は、保護者の相談や、具合の悪い子どもを

ほかの子どもたちから隔離して面倒を見るといった医務室的な機能を兼ね備えます。近年、真夏には室温34度を超える日もあり、来客時や具合の悪くなった子どもの面倒を見ながらの事務



エアコンが設置されていない保育所事務室

仕事などは大変です。何よりも具合の悪くなった子どものことを考えると非常に厳しいのではないかと思います。ぜひエアコンをつける方向で検討をしていただきたいのですが、設置のことは考えているのか。

答 事務室への設置については、いいおかげ保育所、海上保育所及び千潟保育所の3施設のみです。実際、医務室とし

ての利用時や保護者役員会等の場合には、現状を説明した上で、暑さ対策として窓の開放や、扇風機等により対応しています。冬場にはストーブにより対応している状況です。予算を伴うこともあり、電力量の調査等もまだ不十分ですので、そういったことも踏まえて今後検討していきたいと考えています。

海上保育所の 今後の方向性は

(木内欽市議員)

問 海上保育所について伺います。先日、滝郷地区全戸にアンケート用紙が送られて

きました。住民に動揺が広がっています。アンケートの目的をお伺いします。



老朽化が著しい海上保育所

答 海上保育所については、昭和47年2月に建設して

います。既に築45年が過ぎ、老朽化が著しく、耐震診断の結果においては改築を要する施設と判断されています。

公立保育所は、現在旭市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定を進めているところですが、海上保育所については、児童の安全確保を第一と考え、計画策定前に方向性を決定することとなりました。

また、保育所は子育て世代だけの施設ではなく、地域の世代間との交流の場でもあることから、地域全体で児童を見守り育てていくことが必要と考えられます。このようなことから、滝

台風被害

台風の塩害被害への 対応は

(伊藤保議員)

問 10月23日3時ごろ、超大型、強い勢力の台風が、

広い暴風雨域を伴ったまま北上しました。この台風21号の被害が、旭市では6億円を超えると新聞報道でありましたが、そのほとんどが塩害と伺いました。農業について、建物と塩害でどのくらいの被害額が出たのか。



高橋 秀典
議員

- 1 豪雨等への対策について
- 2 地域公共交通について
- 3 「市民の声」の統合管理について
- 4 奨学金について

郷地域にお住まいの皆様、全世帯のご意見をお聞きしたく、今回のアンケート調査を実施したところです。

被害に対する支援制度というのはあるのか伺います。

答 今回の台風では塩害が広範囲に及び、キャベツ、大根をはじめとした露地野菜が大きな被害を受け、農産物の被害額が約5億4,000万円に上りました。また、強風によりパイプハウス等の農業用施設も被害を受け、この被害額が約1,000万円で、合わせますと農業被害額は約5億5,000万円という状況です。

支援制度については、被害が大きかったことから、千葉県農業災害対策資金及び千葉県漁業

被害に対する支援制度というのはあるのか伺います。



農水産課にある資金融資の相談窓口

災害対策資金を発動しました。

この資金は、災害により被害を受けた農業者、漁業者の経営の維持・安定を図るため、再生産に必要な資金または施設の復旧資金を県、市町村及び金融機関が協力して通常より低利な金利で融資するものです。

また、県の利子補給の制度は、市町村が行うことが条件となり、旭市としても、被害のあった農業者のために事業を進めていきたいと考えています。

なお、農業者の末端の金利はゼロ%の予定で、平成30年3月までに貸し付け実行されたものが対象となります。

旭市の停電対応は

(滑川公英議員)

問 10月22日から23日にかけて通過した台風21号は、東

総地域に多大の爪跡を残しました。被害はどのような数値になるのかお示し願いたいと思います。また、停電地域、停電戸数は、旭市はどのように把握していたのか。産業から一般家庭に重大な影響を与える電源口スに旭市はどのような対応をとったのか。



台風21号による土砂崩れ

答

主な被害状況は、道路、路肩の崩壊等が38か所、道路の一時冠水が33か所、床下浸水が4件、ビニールハウスの被害67件、停電が1万2,200世帯となっています。

旭市としては、東京電力より、市内で停電が発生し、復旧には時間を要するとの情報提供があり、その情報を午前6時40分、9時50分、午後4時25分に防災行政無線の放送を行ったところです。その後、5時40分ころに東電より、午後9時をめどに停電が解消する見込みとの情報をいただき、午後5時57分に防災

行政無線を流させていただきました。大きな災害では、東電も復旧の見込みが立てられず、情報提供しかできないというのが実情です。

健康

高校3年生までの医療費を無料に

(伊藤房代議員)

問

前回、市長の答弁の中に「隣の銚子市でも平成30年度から高校3年生までの医療費を無料化にする」というような政策を打ち上げたところであり、銚子市の財政状況を考えますと、旭市ができないことはないのではないかとおの思いでいる」と前向きに検討していきたいとのお答えでした。今回、平成30年4月より高校3年生まで医療費無料と明確に発表していただけないか質問いたします。

答

前回は質問をいただき、庁内で十分検討を加えた結果、現在、平成30年4月から実施する方向で予算計上する予定ですので、よろしくお願ひしたいと思ひます。



仲間同士、あさピー☆きらり体操で健康づくり

あさピー☆きらり体操の徹底を

(伊藤房代議員)

問

前回、「あさピー☆きらり体操」は、介護予防を積極的に地域で進めていくため、旭中央病院の専門医をはじめ、理学療法士、作業療法士の指導協力を受け、地域包括支援センターが希望のあった地域のグループを対象に指導を行い、各地域が継続して取り組むことに支援しているとありました。

現在どのくらいの地域が参加し、登録数はどのくらいになったのでしょうか。

答

参加希望団体も着々と増えており、現在、中央地区に4団体、共和地区に1団体、

旭千潟地区に2団体、旭嚶鳴地区に1団体、千潟地区に2団体、計10団体が、定期的に体操を続けながら、仲間との交流を楽しみに地域の通いの場が集まっています。

この体操は、市が直接行うものではなく、住みなれた地域の中で、仲間同士で自主的に継続して取り組んでいけるよう支援しているものです。平成28年度においては、地区集会所等において行う出前講座での介護予防講座や保健推進員研修会等の中で17回、650名、今年度は10月末までに30回、951名の市民へ「あさびー☆きらり体操」を紹介しています。

今後も引き続き、いろいろな場面を通じて周知に努め、活動の輪を広げていきたいと考えています。

公共交通

コミュニティバスの 今後は

問 コミュニティバスなどについて
の地域別意見交換

(木内欽市議員)



市内を循環するコミュニティバス

会で、活発な意見が出されましたが、どのような結果が出たのか。また、その結果に基づき今後の取り組みが決まると思いますが、どのように進んでいくのかお伺いをいたします。

答

コミュニティバスについての地域別意見交換会は、日常の移動で困っていることや公共交通に求めるものをテーマに意見を伺いました。主な意見としては、通院、買い物に困っている、ルートやダイヤが複雑で分かりにくい、バス停まで歩けない、道の駅までのバスがないなどの意見をいただきました。旭市地域公共交通網形成計画の策定に当たっては、各種調査

結果の分析を含め、地域別意見交換会でいただいた意見を市民ニーズの貴重な意見として参考とさせていただき、市民にとってよりよい公共交通を実現したいと考えています。

デマンド交通と コミュニティバス の併用は

(高橋秀典議員)

問 高齢者の移動手段の確保は地域社会の活力を維持する上でも必須の課題です。コミュニティバスのみで移動ニーズ全てに対応するのは、限界があると思います。例えば駅や、庁舎、学校などの公共施設、あるいは商業施設等の拠点間の交通については現在どおりコミュニティバス、細かい移動ニーズについては乗り合い方式のデマンド交通で補完するという形について、市としての考えはどうなのかお伺いします。

答

交通空白地域への対応が可能になることや、バス停まで歩いていけない方、近くにバス停がない方のためには、デマンド交通のようなドア・ツー・ドアのサービスが大

変有効であり、利便性が高いものと理解しております。メリット、デメリットを勘案しながら、コミュニティバスだけ、デマンド交通だけというような個別で考えるのではなく、さまざまな交通モードを組み合わせることも視野に入れ、旭市民の移動ニーズに適した公共交通体系を構築していきたいと考えています。

※デマンド交通とは

定時・定路線のバス運行に対して、電話予約など利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通のこと。

環境

都市計画区域内の 排水整備を

(高橋秀典議員)

問

都市計画において第一種住居地域になっている千潟小学校区では、かねてより山林や水田であった土地の開発が続いており、人口も増えていきます。このこと自体は喜ばしいことと思いますが、排水に問題がある箇所が指摘され、加えて家庭排水の農業用水への流入といった問題も聞きます。



排水の流末となる明治川

下水道計画に期待したいところですが、この計画そのものが休止となった今、当該地域の排水問題については、根本から直す必要があると思います。市のご見解をお伺いします。

答

その地域については、今後さらに宅地造成等の開発が進んでいくだろうと考えています。これらの排水流末は、新川や明治川の河川、農業用の水路に限られている状況です。当該地域は都市計画の用途地域でもありますが、冠水対策事業の活用等を含めた効果的な対策を今後検討したいと考えています。

常任委員会の審査

建設経済常任委員会

11月20日(月) 午前10時～
2議案の審査

建設経済常任委員会審査の様子



議案第5号

区域をこえての路線の認定を承諾することについて

問

この進入路を銚子市道として認定した場合に、交付税の影響額はどのくらいあるのか？

また、この道路を改修した場合、どのくらいの費用がかかるのか？

答

仮に旭市が市道として認定した場合の交付税の算入額は、延長が98.6メートル、幅員が6メートル、道路面積が約600平米で、1年間に約6万2,000円。改修した場合の工事費は、県に確認したところ数千円かかるだろうとの回答を得ている。

審査の結果

委員会付託の2議案について、全員賛成で、原案のとおり可決

文教福祉常任委員会

11月21日(火) 午前10時～
2議案の審査

文教福祉常任委員会審査の様子



議案第9号

平成29年度旭市一般会計補正予算の議決について
のうち本委員会所管事項について

主な内容としては、学校いきいきプラン事業で、1,100万円を補正するもので、追加事業として、ふるさと応援寄附として寄附いただいた方の子どもたちのために必要なものをすぐに購入していただきたい思いを伺い、豊畑小と第二中学校へは、各100万円、他の18校の小中学校へは各50万円を補助するものである。

審査の結果

委員会付託の2議案について、全員賛成で、原案のとおり可決

総務常任委員会

11月22日(水) 午前10時～
4議案の審査

総務常任委員会審査の様子



議案第4号

旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問

神西住宅の戸数を14戸から11戸に減らすという改正だが、今後、市営住宅の管理についてどのような方針を持っているのか？

答

現在、市営住宅のうち神西住宅、西野住宅、双葉住宅平屋部分は、新たな入居の募集をやめており、あいたところから順次取り壊すということで進めている。そのほかの住宅については、今後もう少し需要と供給を勘案しながら、建て替えていくのか、大規模な修繕をするのか、あるいは壊していくのか、これからもう少し精査をする。

審査の結果

委員会付託の4議案について、全員賛成で、原案のとおり可決

平成29年第4回定例会 審議結果一覧

○=賛成 ×=反対 議=議長 ※議長は採決に加わりません。

議案番号	件名	議決結果	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
			林晴道	高橋秀典	米本弥一郎	宮内保	磯本繁	飯嶋正利	宮澤芳雄	太田将範	伊藤保	島田和雄	平野忠作	伊藤房代	林七巳	向後悦世	景山岩三郎	滑川公英	木内欽市	佐久間茂樹	林俊介	高橋利彦	林正一郎	
市長提出議案																								
1	平成29年度旭市一般会計補正予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	
2	東日本大震災による被災住宅の建替住宅等に係る固定資産税等の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	
3	旭市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	
4	旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	
5	区域をこえての路線の認定を承諾することについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	
6	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	
7	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	
8	専決処分の承認について (平成29年度旭市一般会計補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	
委員会提出議案																								
1	旭市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	

新庁舎整備に関して市長に要請

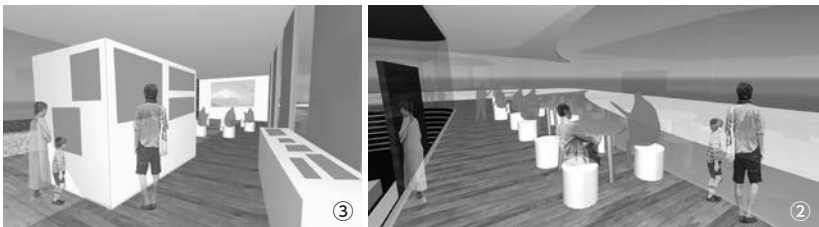
12月7日に旭市議会として、新庁舎整備に関する意見を取りまとめ、要請書を市長に手渡しました。
主な内容は、次のとおりです。

- 1 新庁舎建設基本構想における6つの基本方針をより良い形で具現化すること。
- 2 議会の議場、各諸室等について、ICT化も考慮し、機能、環境に配慮した施設とするよう検討すること。

市議会では、今後も執行部との意見交換を行い、より良い施設整備に向け、引き続き研究していきます。



佐久間議長、向後副議長から明智市長へ要請書を提出



①外観イメージ
②5階展望スペース
③1階企画展示スペース

政務活動費の領収書を ホームページで公開します！

政務活動費については、全国的に、さらなる透明性の確保及び情報公開が求められていることから、旭市議会では平成29年度分から政務活動費収支報告書及び領収書をホームページで公開する予定です。

政務活動費とは？

地方自治法に基づき、地方議会の議員が調査研究その他の活動に必要な経費の一部として支給される費用のこと。

その内容は、各自治体の条例により定められています。

旭市議会では？

対 象／旭市議会の議員の職にある者

交 付 額／月額1万円

収支報告／議員は全ての支出に対し領収書を添付し、収支報告書を議長へ提出します。

また、残余金が生じた場合は返還することになっています。



使途基準

項 目	内 容
調査研究費	議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
研 修 費	議員が研修会を開催するために必要な経費、他の団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広 報 費	議員が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
広 聴 費	議員が行う住民からの市政の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	議員が要請、陳情活動を行うために必要な経費
会 議 費	議員が行う各種会議、他の団体等が開催する意見交換会等各種会議への参加に要する経費
資料作成費	議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人 件 費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事 務 所 費	議員が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

議員の寄附行為の禁止

公職選挙法において、選挙区内における寄附行為が禁止されています。

- 政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止
- 入学祝、卒業祝
- お中元やお歳暮
- 落成式、開店祝の花輪
- お祭りへの寄附や差し入れ
- 年賀状など時候のあいさつ状(答礼のための自筆を除く)

ただし、議員本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀、議員本人が自ら出席する葬式や通夜における香典、会費制の会合や行事の際の会費については、寄附に当たらないとしています。

地域で行われる行事等で会費や実費を伴うものを議員に案内される場合には、会費を明記してご通知くださいますようお願いいたします。

3月定例会の開催予定

平成30年旭市議会第1回定例会は、3月1日(木)から、3月16日(金)まで、いずれも10時より開催予定です。

※開催予定が変更となる場合もありますので、ホームページ等でご確認ください。

期日							主な内容
16日(金)	14日(水)	13日(火)	12日(月)	8日(木)	7日(水)	5日(月)	
閉会(議案等の採決)	総務常任委員会	文教福祉常任委員会	建設経済常任委員会	一般質問	一般質問	議案質疑	開会(議案提案理由説明)

旭市議会の情報は市のホームページでも公開しています。



旭市議会のホームページへ

<http://www.city.asahi.lg.jp/sisei/gikai/index.html>

旭市議会 検索

本会議の様子は、旭市ホームページの旭市議会の「議会中継」から公開をしています。さらに、議会録画中継(本会議)も日程終了後のおおむね7日程度で視聴することができます。

また、ホームページでは過去の会議録も公開しています。

そのほかにも、各種議員名簿や議会のしくみ、請願・陳情など、市議会にかかわる情報をご覧いただくことができますので、どうぞご利用ください。



詳しくは議会事務局へ
☎ 62・5304 FAX 62・5384

議会では、市民の皆さんの生活に関するさまざまな問題を取り上げて審議します。定例会は誰でも傍聴できますので、希望される方は、市役所3階までおいでください。

なお、市役所本庁と各支所ロビー、千潟公民館、飯岡福祉センター、総合体育館のテレビで、本会議の様子を放映しています。

議会を傍聴しませんか

旭市議会だより編集委員会

委員長 米本弥一郎
副委員長 有田 恵子
委員 遠藤 保明
委員 平山 清海



議会の動きを発信し、市民の皆様と議会のかけ橋となることが議会だよりの役割です。「読みやすい議会だより」を目指して参ります。

皆様からのご意見、ご感想をお待ちしています。

(委員長・米本弥一郎)

本号より、新たな委員会での編集となります。

昨年12月に市議会議員一般選挙が執行され、本年1月24日に第1回臨時会が開催されました。議長、副議長の選挙、常任委員会委員等の選任がされ新しい体制がスタートしました。議会だより編集委員会には新委員2名が加わり、同日から第48号の編集を進めてきました。

編集後記

